

みんなの しみさぽ

札幌市市民活動サポートセンターだより

第28号
2011.10

札幌市市民活動サポートセンターはNPOやボランティア活動などの市民活動を支援する施設です。

特集

助成金はじめの一步
ここが気になる!?
市民活動プラザ星園

登録団体数	(平成23年9月末)
市民活動団体	1,909団体
消費者活動団体	20団体
男女共同参画活動団体	34団体
環境活動団体	48団体

北から笑顔をひろげよう!

エルプラ まつり2011

毎年恒例のエルプラまつりを今年も開催しました! 今年は東日本大震災の復興支援をテーマとし、関連パネルの展示や募金箱の設置も行い、たくさんの市民の皆さまにご来館いただきました。日ごろの活動をPRする場である活動発表展には、合わせて74団体がご参加くださいました。今年の2階のエリアは数日前から参加団体の名前を記入したモビールを飾ったり、ちょうちんをつるしたりとおまつりモード全開。当日は、パフォーマーのライブあり、おいしい食べ物や成果物の販売あり・・・と盛りだくさんで、熱気ムンムンでした!

その中から、参加していただいた団体からの感想、そして編集ボランティアスタッフのレポートをご紹介します。

NPO法人 北海道生涯教育総合センター

団体紹介 地域で暮らす人々、特に社会的弱者といわれる子ども、高齢者、障がい者、難病者等に対して、生涯学習全般を通じて、文化的な生活ができると共に、誇りと自信を持って地域社会に参加できるよう支援しています。学習会、交流会、対話等の事業や、コミュニティカフェ「市民サロン希望」の運営を行っています。

今年には特に東日本大震災被災地への支援も含めての参加であり、少しでも協力できればと思い、がんばりました。予定どおりに終了ができました。

今回の農産物販売は、ただ「売る」だけではなく、規格外と理由あり品を販売することで、生産者と消費者の両方に利益を生み出し、豊かな生活を応援するのがテーマでした。

来年も新しい企画のもとで協力させていただきます。皆さんお疲れ様でした。また、来年もこの場所でお会いしましょう。(宮本 孝男さん)

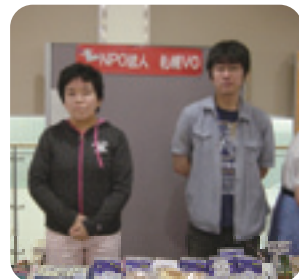


NPO法人 札幌VO

団体紹介 音楽等の表現活動を通じた社会教育・まちづくりを進め、心豊かな社会づくりをすることを目的として活動しています。子ども・青年に対する社会教育の推進を行い、青年たちの実習施設も兼ねたコミュニティカフェ「SAPA」の運営や、「音楽でのまちおこし」をテーマにしたライブ活動など、幅広い活動を行っています。

毎年「お隣さんはどんな団体だろう?」と新鮮な気持ちで参加しています。今年も、期待どおりの楽しい一日となりました。特に左隣の(社)ガールスカウト日本連盟北海道支部の皆さまとはお互いに買い物をしあう仲となりました。他にも、朝一番に小学生カフェ実行委員会の子どもたちが淹れたコーヒーを飲み、元気をもらいました。

また、生産者の情熱的な説明に負け、NPO法人北海道生涯教育総合研究センターからは、じゃがいも、玉ねぎを買いました。昨年は南瓜を買って、2年続けて強烈に重たい帰路となりました。(また、やっしまいました...)。そして、学童保育連絡協議会から2本も買ってしまった「指に吸いつく蛇のおもちゃ」はVO一同大絶賛でした。(杉森 洋子さん)



札幌圏大学写真部コミュニティー SUPAC

団体紹介 学生写真および札幌圏における芸術としての写真も同時に振興させていくことを目的に、学生を中心として設立しました。

さまざまな大学から写真活動を行う学生が集まり、写真展を開催するほか、他団体からの活動写真の委託撮影も請負っています。

今回エルプラまつりには初参加させていただきました。4階の1室で展示を行い、出展者としても参加者としても楽しませていただきました。

設立して間もない団体ということもあり、自分達で行う初の展示系イベントだったためとても良い経験にもなりました。このように自分たちの作品を発表出来る、無料で参加できる場があることは、学生には非常に助かりました。今年とは一味も二味も変化させて、来年のエルプラまつりにまた参加したいと思います。(笹谷 健さん)



スタッフレポート

今年でエルプラまつりの取材は2回目です。私が昨年と一番違うと感じたところ、それは「笑顔」の多さです。1階から4階までたくさんの子どもたちが走り回り、通路では大道芸やギターの演奏があり、まさにお祭り騒ぎでした。クイズで遊び、美味しいものを食べ、ステージ発表を聞き、おぼけやしきに入り...それぞれが思い思いに楽しみ笑顔が広がっていました。

「野菜が欲しいから買う、ダンスが好きだから見る、今日は自分の興味のあるところをつまみ食いしてるだけ」取材した参加者からお聞きしたコメントです。「興味」を入口に、市民活動をのぞいてもらえたのではないのでしょうか。

帰りにポストカードを買いました。売り上げは東日本大震災への寄付金となるそうです。「北からの笑顔」ちょっとでも届くといいな...

(「みんなのしみさぽ」編集ボランティアスタッフ 村松 弘規さん)



助成金 はじめの一步

活動の資金源として、ちょっと気になる助成金。でも、そもそも助成金って何だろう？ 申請するにはどうしたらいいのかな？ このコーナーでは、そんな助成金の「ハテナ？」にお答えします。

「助成金」とは、個人や団体に対する資金提供のことです。助成してくれる団体(助成財団)には、国・地方自治体などの公的な機関や、民間企業などがあり、原則として見返りを求めません。事業への助成、機関への助成、あらゆる市民活動を助成の対象としているもの、活動テーマを限定しているものなど、助成金にはさまざまな形式・種類があります。身近なテーマが対象となっていることも多く、助成金は意外と普段の活動の近くにあるものなのです。

助成金申請の流れ

1 公募の案内開始・計画

check!

- ホームページを定期的にチェックしたり、直接事務所へ問合せを行い、公募開始時期の確認をしましょう。
- 募集要項をしっかりと読み込みましょう。書類作成の際のヒントが隠れています。
- 審査基準は要項で公表されている場合があります。必ず事前に確認しましょう。

2 申請書作成・提出

check!

- 選考委員が「助成したい！」と思う内容なのか、想像してみましょう。
- 応募する事業の名称は、短く印象的なフレーズにしましょう。
- まず具体的内容を箇条書きにして、その後に説明をつけるなど、簡潔に書きましょう。
- 一般論・抽象論ではなく、自分の立場や希望に基づく具体的な内容で書きましょう。
- 事業や活動の斬新さ、柔軟さ、意外性をよく検討し、「その団体らしい」内容を提案しましょう。
- 助成金の用途は、出来る限り具体的に詳細に書きましょう。

3 審査

選考委員会／理事会・ 評議委員会など



7 助成金支払い

check!

- 支払い方法には、助成財団によって異なるので注意しましょう。【例】概算払い(事業前の支払い)、実費精算(報告書の提出後の支払い)、分割払い(あらかじめ設定された金額を数回に分けて支払う)など。
- ほとんどの助成財団が実費精算です。支払いがあるまでの資金計画を事前に立てておきましょう。

6 報告書の提出

check!

- 提出書類と、提出期限を確認しましょう。(活動報告書と会計報告書のほか、助成財団によっては、他にも報告が必要な場合があります。)
- わかりやすい文章で記入し、図や表を使うなど工夫しましょう。

5 事業の実施

check!

- 終了後には報告書や会計報告書の提出を求められます。記録は忘れずに！
- 自身の所属する団体のお知らせなどを定期的に助成団体に送るなど、財団との関係づくりを心がけましょう。

4 結果の通知

check!

- 採択された場合、助成金の支払い方法、事業に関わる提出書類の案内なども同封されるので、よく確認しましょう。
- 申請した金額がそのまま助成金として支払われるとは限りません。減額される場合もあります。

「はじめの一步」を 応援します!!

札幌市市民活動サポートセンターでは、助成金の募集時期や対象となる活動分野などをまとめた一覧を作成し、館内に掲示しているほか、ホームページ「さっぽろまちづくり総合情報ポータル」でも助成金情報を公開しています。また、市民活動相談員が助成金のほか資金調達についての相談にも応じています。助成金を活用して活動の幅を広げてみませんか？

札幌エルプラザ 情報センターからのお知らせ

オススメ図書のご紹介です。



『市民活動に活かす 助成金取得ガイド』

ブリメド社編集部／編 ブリメド社
2007年2月

助成金の応募準備から採択までのポイントを、順を追って分かりやすくまとめています。報告書の書き方や活動の心構えについての解説、取得団体の経験談の収録もあり、申請は初めてという方から、もっと知りたいという方までおすすめの一冊です。



『NPO実践マネジメント入門』

パブリックリソースセンター／編 東信堂
2009年4月

NPOの運営全般について、対談や具体例を交えながら細やかに論じています。【実践編第4章ではファンドレイジングについて論じられています。助成金や会費など各資金源のメリット・デメリットや資金計画の立て方についての解説があり、資金運営のことを幅広く学ぶことができます。

情報センターでは、市民活動・男女共同参画・消費生活・環境に関する図書、行政資料、視聴覚資料等を閲覧・貸出しています。(一部資料は閲覧のみ)。

■開館時間 9:00~20:00(貸出は19:45まで) ■問合せ 情報センター(札幌エルプラザ内1F) 電話:(011)728-1223

ここが
気になる!?

市民活動プラザ星園

札幌星園高等学校跡施設は、2011年8月に「市民活動プラザ星園」としてオープンしました。中島公園の近くに位置し、学校の面影を残す大きな建物は「札幌市市民まちづくり活動促進条例」に定める市民まちづくり活動を促進するため、市民活動の場として利用されています。みなさんも、市民まちづくり活動の拠点として活用してみませんか？



どんなふうに
使えるの？

市民まちづくり活動団体への貸室や事務所(活動スペース)を貸し出しているほか、打ち合わせスペースや作業スペースの提供を行っています。現在は16の市民まちづくり活動団体が事務所(活動スペース)に入居しています。※貸室を利用するには、使用登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

ここが
ポイント!

- 地下鉄豊水すすきの駅と地下鉄中島公園駅から近く、アクセスに便利!
- 各階には利用者が自由に利用できる交流スペースがあります。貸室の利用者も使うことができるので、打ち合わせやちょっとした作業に便利!
- ダンスなどの練習やスポーツ、講演会にも使用できる、広～い活動室があります!(使用内容によって料金が異なります。詳しくはお問い合わせください。)
- プロジェクターなどの備品の貸し出しがあるので、活動がより快適に!(備品は有料での貸し出しとなります。)



所在地
問合せ先

札幌市中央区南8条西2丁目 電話:(011)511-1315 FAX:(011)511-1316
 URL:<http://www.communitywork.info/>
 受付:火曜日～日曜日 10:30～19:00(月曜は窓口定休)
 管理運営団体 (財)札幌市青少年女性活動協会
 特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター

私たちが
見てきました!

1階の交流スペースは、
陽射しがたくさん
入って、ほかほか暖かい。

土足OKなのに、
廊下が**ピカピカ**☆

窓が多くて、
明るくのびのび。

～編集ボランティアスタッフの感想～



オープン間もない
静かな星園は
“胎動”
という感じでした。

さまざまな
イベントの開催が
期待できそう。

ぜひ
利用してみたい!

こんなサポート施設が
たくさんあるなんて、
札幌は市民活動をとても
しやすい場所なんだなあ。

広い!

相談員のつぶやき

あったかい居場所～ゆるやカフェ・にぎやカフェ「Café 亜麻人」

「おちゃわん、洗ってあげようか」「じゃあ、ちょっとお願い!」スタッフとお客様の会話です。カフェなんだけどお家にお呼ばれ?されたような～そんな家庭的な居場所づくりをしています。

「家の中に一人で、何もしゃべらないでいると変になってしまいそう」といつも来てくださっているのは、ちょっと年代が高い方。ママたちだってそうです。赤ちゃんと二人きりの時間は、しあわせなんだけど、息が詰まってしまうこともあります。そんな時、カフェにきて、お茶を飲みながら誰かと話をし、一息ついて欲しいです。そして、カフェ以外のところで、あいさつしたり声をかけあう関係ができればいいと思います。声をかけられるってうれしいことです。元気になって、生きる力がわいてきます。

障がいのある人もない人も年代が高い方から子どもまで、いろんな人が集まれる場所。集まってわいわい、がやがやしていることで、お互いさまの心、あたたかい心が生まれてきます。あったかい「こころ」が社会に広がるよう、いろんな場所に「ゆるやカフェ・にぎやカフェ」ができればいいなと思っています。

相談員:喜多 洋子さん(木曜日の市民活動相談を担当、Café亜麻人 スタッフ)

皆さんの お力になります!!

「NPOって何? どうやって始めるの?」「始めてみたけど団体内で問題が…どうしたらいいの?」そんな市民活動に関わる疑問・質問は『市民活動相談』へ! 活動経験豊富な「さっぽろパブリックサポートネットワーク」のメンバーが相談をお受けします。

■相談日:火曜日～金曜日(祝日休)

■相談時間:15:00～18:30

■相談方法:札幌市市民活動サポートセンターの窓口で直接ご相談できる他、Eメールでの相談もお受けしています。ご希望の方は、HP「さっぽろまちづくり総合情報ポータル」からどうぞ!!

電話:(011)728-5888 FAX:(011)728-7280

市民活動
促進の
コーナー

さぼーとほっと基金を 活用しませんか？

さぼーとほっと基金は、札幌市が市民のみなさんからの寄付により、市民まちづくり活動(営利を目的とせず、市内において自発的に行う公益的な活動)に助成を行う制度です。この制度の大きな特徴として、寄付者が寄付する団体を指定することができます。

これを活用して、市民活動団体のみなさん自身が、企業等に直接働きかけ「さぼーとほっと基金」への寄付を通じた支援をお願いしてみてもどうでしょうか？

さぼーとほっと基金への寄付は、税の優遇措置の対象となるため、寄付者にとっても、メリットがあります。

団体の活動資金の調達にぜひ、さぼーとほっと基金の活用をご検討ください！



【このコーナーについての問い合わせ】

札幌市市民活動促進担当課 電話：(011)211-2964

E-mail: shimin-support@city.sapporo.jp

URL: <http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/kikin/>



「みんなのしみサポ」は以下の
お店などでも配布しています。

*お店の住所はすべて「札幌市」です。

- Café亜麻人(あまんと) 北区麻生町6丁目14-6 高橋ビル2F
- 札幌合同庁舎内郵便局 北区北8条西2丁目1-1 札幌第1合同庁舎B1
- 楽しいモグラクラブ 北区北19条西3丁目2-33-100
- 茶廊法邑・品品法邑 東区本町1条1丁目8-27
- 北海道環境財団 中央区北4条西4丁目 伊藤・加藤ビル4F
- 北海道労働金庫 中央区北1条西5丁目
- Y's Cafe 北区北7条西6丁目 北海道クリスチャンセンター1F

募集 「みんなのしみサポ」の配布に協力して下さるお店などを募集中！

メールマガジン ~好評配信中!~

助成金や講座・イベントなど、市民活動のお役に立つ情報を
毎月2回、第2・第4金曜日にお届けします。
お申込みはHPから受付中

<http://www.shimin.sl-plaza.jp/>

チラシ・パンフレット ~好評配架中~

市民活動団体の会報やパンフレット、
イベント・講座のチラシを配架中!
チラシなど配架希望の方は下記までお問い合わせください。

編集後記

「エルプラまつり」盛況でした。
市民活動の幅広さと奥の深さ、活動している人たちとの
ふれあいの面白さ。改めて自身を振り返るための
新しい発見の一日でした。(足立)



今回のエルプラまつりは始めてだらけのお祭り
でした。とても良い経験で良い思い出の一つです。
来年もまたあの場所に立ってみたいと思いました。
(笹谷)

コーヒーの香りがツンと鼻をくすぐり幸せな
気分。エルプラまつりで買ったフェアトレードの
コーヒーだ。立ちのぼる湯気を見ながら、
南の国の事をボンヤリと思う。(森越)



エルプラまつりが終わってから、
(淹れ方を教わった)お茶に夢中です。
これからの季節は水筒を片手に楽しみたいです。
(村松)

少しでも社会とのつながりを持ちたくて
「みんなのしみサポ」の編集ボランティアに
参加しました。よろしくをお願いします。
(荒川)



「みんなのしみサポ」は、広報さっぽろにて募集した編集ボランティア
スタッフと市民活動サポートセンタースタッフが協力して製作しています。

札幌市市民活動サポートセンター

- 発行日:平成23年10月
- 発行:札幌市市民活動サポートセンター
[指定管理者:(財)札幌市青少年女性活動協会]
- 住所:〒060-0808
札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階
- 電話:(011)728-5888
- FAX:(011)728-7280
- URL:<http://www.shimin.sl-plaza.jp/>

札幌 市民活動

検索

